

チャペル週報

愛は忍耐強い。

愛は情け深い。ねたまない。

愛は自慢せず、高ぶらない。

(コリントの信徒への手紙一 13:4)



吉岡記念館

2008 6 23 ~ 6.27 No.11
関西学院宗教センター

☆チャペル・スケジュール☆

時間 10:35～11:05 場所 各学部チャペル

- 6月23日(月) 神 船越直樹(神4)
経 舟木 讓(宗教主事)
人 石川久展(人間福祉学部教授)
-
- 6月24日(火) 神 土井健司(神学部教授)
文 山内一郎(名誉教授)
社 出合い⑨ 八木克正(社会学部教授)
法 春の音楽チャペル 聖歌隊
経 舟木 讓(宗教主事)
商 Christian Morimoto Hermansen(宣教師)
総 山本慎一郎(Shin's Community Acts 代表)
-
- 6月25日(水) 神 キリスト教音楽に触れよう② 水野隆一(神学部教授)
社 出合い⑩ 森久美子(社会学部教授)
法 Christian Morimoto Hermansen(宣教師)
経 経済と人間⑬(最終回) 河野正道(経済学部教授)
商 山本俊正(宗教主事)
人 English Chapel Els-Marie Anbäcken(人間福祉学部教授)
理 心にひびくベルの音と共に 理工学部ハンドベル
総 今泉信宏(宗教主事)
-
- 6月26日(木) 神 李 善(D1)
文 春の音楽チャペル ゴスペルクワイア(P.O.V.)
社 出合い⑪ Ruth M. Grubel(院長)
法 春の音楽チャペル 聖歌隊
経 舟木 讓(宗教主事)
商 English Chapel Richard Stinson(宣教師)
総 山本圭子(文学部准教授)
-
- 6月27日(金) 院 水野隆一(神学部教授)
神 森田雅也(文学部教授)
文 アンドレアス・ルスターホルツ(宣教師)
経 オルガンの調べに親しもう① 太宰まり(関西学院チャペルオルガニスト)
人 春の音楽チャペル バロックアンサンブル
理 「人間と自然」 Ruth M. Grubel(院長)
-

- ◇ランバス早天祈祷会 毎金曜日 午前8:00～8:20 於:ランバス記念礼拝堂(上ヶ原)
6月27日(金) 中学部のために 奥村 健
◇総合政策学部早天祈祷会 毎木曜日 午前8:40～ 於:宗教主事室
-

商学部での学び

瀬 見 博

大学で学ぶ学問、すなわち科学は、私たちが直接的・間接的に経験することができる事象を対象とする経験科学とそうでない非経験科学に大別できます。すべての科学は、まずその理論体系の中での論理的整合性が求められますが、特に経験科学は、それに加えて経験的事実と理論との整合性も科学であるための条件として必要になります。この経験科学は、社会現象を対象とする社会科学と自然現象を対象とする自然科学に分類されますが、社会科学に属する経済科学は、さらに経済学部で学ぶ学問と、商学部で学ぶ学問に分けることができます。両者の違いは、前者が一国全体の経済活動、国と国との経済関係など全体経済を主な研究対象としているのに対して、後者は全体経済を構成している個別経済単位を研究対象にしている点にあります。比喩的にいえば、森全体をそれ自体として分析する立場と、森を構成している種々の樹木を個別に分析する立場の違いといえるでしょう。ところで、個別経済単位は大きく、国や地方自治体、家計、企業の三つに分類できますが、企業は主に財やサービスを生産する単位であるのに対して、それ以外の経済単位はもっぱらそれらを消費する活動を行うといった性格の違いがあります。その違いを意識しながら、商学部では主として、個別経済単位の中でも私たち個人や社会に対して良きにつけ悪しきにつけ極めて大きな影響力を及ぼしている企業に焦点を当てた研究が行われています。

さて、企業を研究対象にするといっても、それらは経済学、社会学、工学、法学、心理学などさまざまな学問の対象となるように複雑多様な側面をもっています。いまそれらを一挙に一つの学問として把握することは難しいので、何らかの方法によってこの複雑多様な企業それ自体という経験対象から、その学問に固有の対象を新たに構成することが必要になります。この構成された対象を認識対象といいますが、この認識対象が何であるのかを把握することがそれぞれの学問を学ぶ際に重要となります。

以上、形式的な話になりましたが、いま一度、皆さん方が商学部で学んでいるそれぞれの学問がどのような性格の学問であり、自らはどのような観点からそれを学んでいるのかを再確認されてはいかがでしょうか。

(商学部教授・学部長)

宗教活動委員会より

この度、宗教活動委員会は、ミャンマーサイクロンおよび中国南西部四川省大震災の被災者を覚え、被災救援募金を企画いたしました。私たちの募金が、世界各国の支援に合わせ少しでも被災地の人々の生きる希望につながることを願っています。

募金期間 : 2008年5月20日(火)～6月末日

募金窓口 : ・西宮上ヶ原キャンパス

- ・宗教センター(吉岡記念館内)
- ・国際教育・協力課(G号館内)
- ・大学生生活協同組合(生協フォーラム店総合カウンター)
- ・神戸三田キャンパスI号館事務室
- ・大阪梅田キャンパス事務室
- ・東京丸の内キャンパス事務室

* 今回の募金活動には学生が「宗教センター」の腕章をつけてキャンパス内で募金活動をサポートしていますのでご理解ご協力の程よろしくお願いいたします。

中国四川省大地震・ミャンマーサイクロン被災者救援チャリティーコンサート
宗教センターでは宗教活動委員会の被災者救援募金活動を支援し、教職員、学生・生徒が一体となった取り組みの最終日としてチャリティーコンサートを企画いたしました。ご協力の程よろしくお願いいたします。

と き : 6月30日(月)午後6時30分～午後8時

ところ : 中央講堂

主 催 : 関西学院宗教センター

共 催 : ヒューマンサービスセンター、関西学院大学学生部、
国際教育・協力センター、関西学院大学生生活協同組合

出 演 : 聖歌隊、ハンドベルクワイア、パロックアンサンブル、
ゴスペルクワイア、応援団総部、中国人留学生、ミャンマー難民学生

サポート : 総部放送局、宗教総部

なお、岩手宮城内陸地震を覚えて、併せて募金箱を設置いたします。
今回の活動で集まった募金はNCC(日本キリスト教協議会)を通じ各地にお届けいたします。

宇田有三写真展

東南アジア最後の軍事政権国家ビルマ(ミャンマー)で何が起きているのか。その実態が報道されることは極めて希である。言論の自由は厳しく制限され、自らの生活を向上させようとする活動も抑え込まれている中、普通の人は何を考え、どのような暮らしをしているのか。93年から毎年ビルマを訪れ滞在してきた宇田氏の生々しい体験を語る。

期 間 : 6月23日(月)～6月27日(金)

ところ : 吉岡記念館ラウンジ

主 催 : 吉岡記念館

後 援 : 宗教活動委員会

大阪梅田キャンパス・チャペル

阪急梅田駅から徒歩すぐ、アプローチタワー14階の大阪梅田キャンパスでは、授業期間中の毎週金曜にチャペルアワーを開催しています。

6月27日(金) 18:00～18:20

【メッセージ】田 淵 結(大学宗教主事)